

「60歳からの主張」 川柳部門

～ 明るく前向きに老いを詠う ～

老いてなお 自立・自立と 励まされ

川柳部門賞受賞 / 森岡加代子さん・63歳

今回の募集の自由課題については、論文以外の応募も受けました。その結果、川柳、短歌、俳句、絵と様々な表現方法での作品が多数寄せられました。特に川柳、俳句、短歌は応募が多数寄せられたため、各部門賞を設けました。その中でもユニークで幅広いテーマでの作品が最も多く集まったのが、川柳部門でした。ここで、最終選考に通過した68作品をご紹介します。

* 川柳部門 最終選考通過作品

～老いを詠う～

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・共白髪 真っ平ごめんと 茶髪にす | 61歳・女 |
| ・世の移り 80歳は 「若い人」 | 91歳・男 |
| ・万歩計 朝な夕なの 命乞い | 84歳・男 |
| ・この元気 病院通い 止めてから | 62歳・女 |
| ・逝くときに 好きな花だけ あればよい | 72歳・女 |
| ・妻よりも 早く逝きたい 卑怯者 | 69歳・男 |
| ・顔のしわ これ勲章と 妻いばり | 71歳・男 |
| ・何となく 隅に退いてる 歳になり | 65歳・男 |
| ・もの言わぬ 犬を相手に 還暦や | 60歳・女 |
| ・一つだけ 胸張れる事 持って老い | 87歳・女 |
| ・よ よいじいさん せ 精力満満 い 命預けます | 71歳・男 |
| ・みる夢の 大きさ自分の 歳忘れ | 65歳・男 |
| ・もうでなく まだこれからよ 60歳 | 77歳・女 |
| ・還暦は 貫禄のつく 歳のこと | 77歳・女 |

- ・ボケ予防 あれもこれにも 挑戦し 84歳・女
- ・孫からの 「いつもボケて」に 奮起する 76歳・男
- ・60歳 人生まだまだ 折り返し 66歳・女
- ・背伸びして 見ればつまり ことばかり 73歳・女
- ・朽ちるのも 花が咲くのも 我次第 63歳・男
- ・年老いて 夫婦げんかは ぼけ防止 85歳・男
- ・眼鏡をかけて 眼鏡をさがす 年になり 85歳・男
- ・長生きも 自己責任なり 自分流 72歳・女
- ・年老いて あの世の話し 多くなり 85歳・男

～年金問題を詠う～

- ・年金者 想定外の 出費有り 62歳・女
- ・年金者 納税アップ 貢献す 62歳・女
- ・ねらい打ち 言い訳できぬ 年金者 62歳・女

～高齢化問題を詠う～

- ・老人が 老人を見る 高齢化 65歳・男
- ・祈るのみ 老老介護 せぬように 62歳・女
- ・高齢者 賞味期限 いつの日か 62歳・女
- ・高齢者 年金医療 いじめられ 63歳・男
- ・老いの身を 老いが気遣う ボランティア 65歳・男
- ・高齢化 夢の又夢 楽隠居 60歳・女

～今後の日本を嘆く～

- ・少子なら 北の国から 連れて来い 63歳・男
- ・60歳 想定外の 老後かも 77歳・女
- ・もしかして 計画倒れ 定年後 77歳・女
- ・狸ども 団子談合の 月見かな 77歳・男
- ・各界の 名士でそろそろ 堀の中 86歳・女
- ・厚遇は 要らぬが礼遇 過ぎている 65歳・男
- ・役人は 効率だけで 老いを攻め 65歳・男
- ・政治家の 老いは庶民と 掛離れ 65歳・男
- ・この日本 汚くしてる 政と官 63歳・男
- ・イヤな世だ あと二十年も 住むのかよ 63歳・男
- ・こわいモノ ないから言うぞ 停年後 63歳・男

- ・あり過ぎる いいたいことが この日本 63歳・男
- ・“非国民” 復活するのか 教育法 63歳・男

～次世代へ～

- ・若者よ 美しくせよ 日本語を 63歳・男
- ・本を読め 故きを温ねよ 若いモン 63歳・男
- ・ピリ辛の 薬味になって 今一度 63歳・男
- ・心技体 負けてたまるか 経験で 63歳・男
- ・この年令で 若さに負けぬ 知恵がある 63歳・男

～日々の生活を詠う～

- ・デジカメは 何の品種か 聞く夫 62歳・女
- ・若いわね 誰が基準か 同期会 62歳・女
- ・定年後 多趣味となりて 家事さぼる 62歳・女
- ・野球みたい 延長になる程 燃えるのヨ 68歳・女
- ・試食品 そっと食べなきゃ 買わされる 86歳・女
- ・バレ-舞う 孫に負けじと エアロする 62歳・女
- ・写メールで メカに強しと 孫自慢 62歳・女
- ・人生の 余白に描いた 夢がある 65歳・男
- ・青春は 遠き佳き日の 宝物 89歳・女
- ・敬老は 暦の上の 言葉だけ 85歳・女
- ・ばあちゃんと 呼ばれてみたい 孫はなく 75歳・女
- ・恋人よ 一銭五厘で 何故散った 86歳・女
- ・もったいない 老人パワー もて余し 67歳・男
- ・ボランティア 過去の栄光 引きずらず 65歳・男
- ・貸しベッド はがされ筋トレ 骨にヒビ 63歳・男
- ・老人の 主張何故ない NHK 63歳・男
- ・ひと摩り 怖い孫来て 介護料 77歳・男

連絡・照会先

「60歳からの主張」運営事務局

〒104-8552

東京都中央区新富1-14-8 松永新富ビル4階

TEL: 03-3206-2644 担当: 檜垣・牧岡